

2026年度 上期 決算補足資料

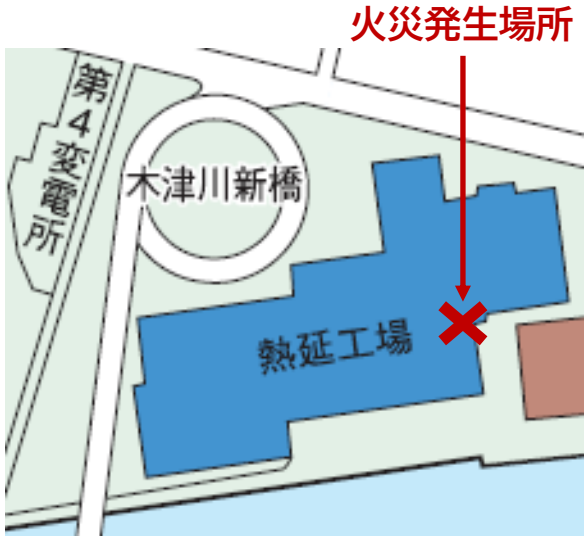
株式会社中山製鋼所（証券コード：5408）

2026年11月 5日

01 熱延工場での火災(1)

火災の概要

- 9月12日午前2時50分頃、船町工場内の熱延工場構内にて火災発生。人的被害はなく30分後に鎮火したが、加熱炉設備等の電源ケーブル類の一部を焼損。熱延工場は操業を停止。
- その後、加熱炉設備本体の損傷は軽微であることを確認。焼損した電源ケーブル類の調達にも早期に目途が立つ。
- 別棟にある後工程の各ラインには影響はなかったものの、前工程の操業停止に伴い、必要に応じて生産調整を実施。



操業再開までの復旧対応

9月14日	関係機関立会いによる現場検証完了
9月15日	復旧工事開始
10月14日	関係機関立会いによる安全確認完了
10月16日	復旧工事完了、再開準備
10月17日	操業再開(後工程の各ラインについても順次通常操業に)

© 2026 NAKAYAMA STEEL WORKS,LTD.

01 熱延工場での火災(2)

火災原因および再発防止策

- 火災の発生原因については、関係機関等の協力を得ながら引き続き調査を継続。
- 想定される原因への対策は逐次実施しており、上記調査の結果を踏まえ再発防止策を強化。

操業停止中の対応

- 熱延工場の操業停止中は、仕掛品在庫を使用し供給を継続。在庫が尽きた段階から一部出荷時期を調整するなど、お客さまへの供給責任を果たすべく、グループ一丸となり対応。

業績への影響

- 火災による今年度収益へのマイナス影響は、▲6.5億円程度となる見込み。

(億円)	合計	上期(実績)	下期(見込み)
減産影響	3.3	1.5	1.8
販売数量減	2.4	-	2.4
復旧費用(※)	0.8	0.1	0.6
	6.5	1.7	4.8

※ 特別損失(火災保険による補償差引後)

© 2026 NAKAYAMA STEEL WORKS,LTD.

上期実績

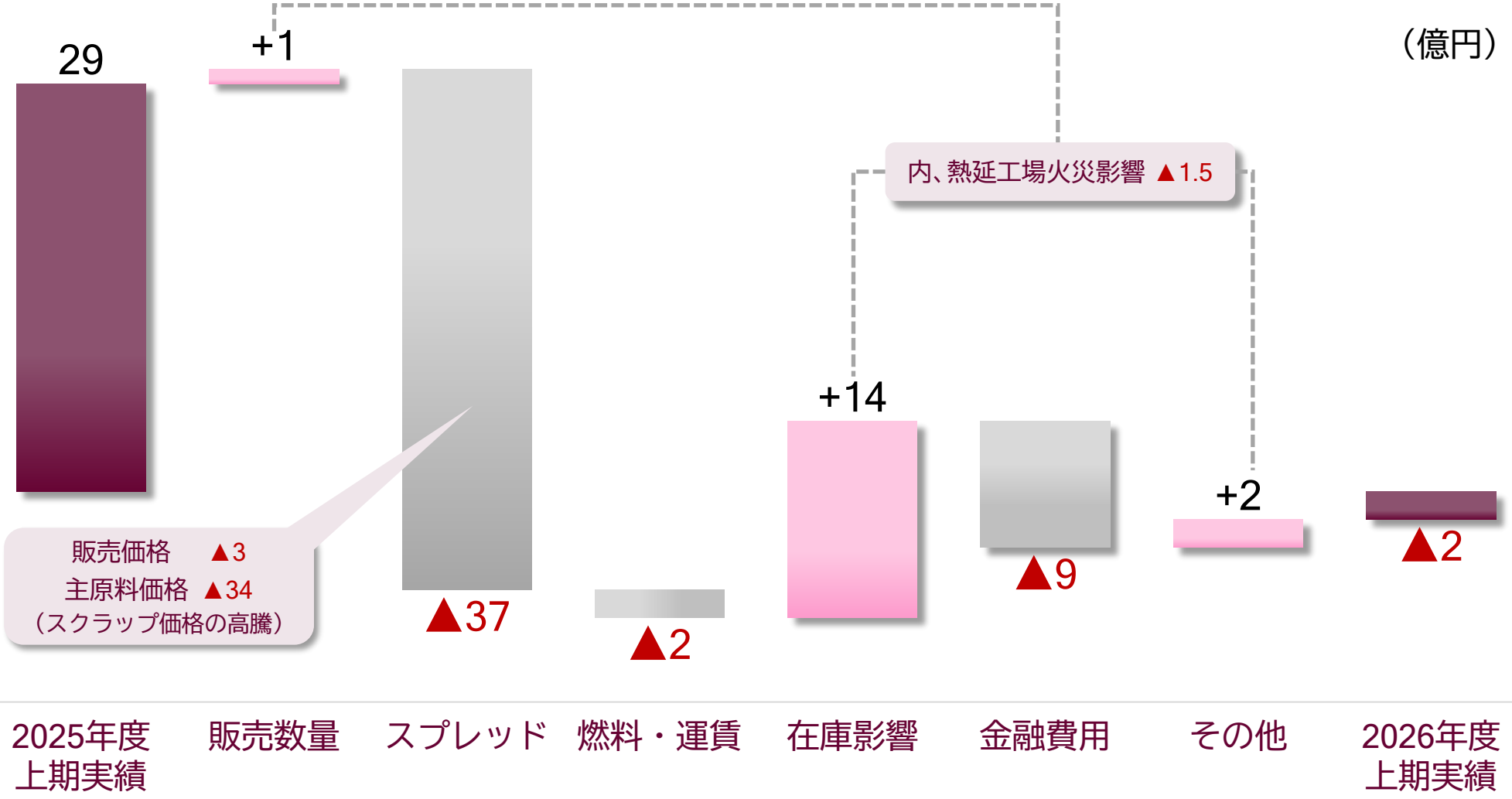
(億円)	2025年度 上期			2026年度 上期			公表値	前年同期比	公表値比
	①	1Q	2Q	②	1Q	2Q	③	②-①	②-③
売上高	766	389	377	752	383	369	760	▲14	▲8
営業利益	30	18	12	9	6	3	12	▲21	▲3
経常利益	29	18	12	▲2	6	▲8	0	▲31	▲2
(ROS)	3.8%	4.6%	3.1%	▲0.2%	1.6%	▲2.1%	0.0%	▲4.0pt	▲0.2pt
親会社株主に帰属する当期純利益	17	11	6	22	19	3	24	+5	▲2

販売数量増加も価格引上げ途上にて減収、鉄源価格高騰が値上げに先行し大幅減益

- 販売数量は、鉄鋼各社の値上げ表明を受けた先行需要により、棒線及びフラット系製品が増加。中小規模建築向け需要が依然低迷している建材製品は減少したが、全体では微増。
- 販売価格は、大幅に下落した2025年度下期をボトムに本格的に引上げを開始したが、適正価格に至るまでには相応の時間を要し、2025年度上期の水準には及ばず。数量増加するも減収。
- スクラップ価格高騰が価格引上げに先行し、スプレッドが大幅に縮小。加えて、新電気炉建設に向けた融資枠設定費用9億円、熱延工場火災に伴う減産影響1.5億円により、経常損失を計上。

© 2026 NAKAYAMA STEEL WORKS,LTD.

経常利益増減分析　2025年度上期 実績 ➡ 2026年度上期 実績



© 2026 NAKAYAMA STEEL WORKS,LTD.

連結貸借対照表

(億円)	2026 3月末	2026 9月末	増減
現預金	232	221	▲12
売掛債権	411	421	+10
棚卸資産	267	308	+41
その他	10	13	+3
流動資産	920	963	+43
有形固定資産	503	480	▲23
無形固定資産	4	5	+1
投資その他	96	81	▲15
固定資産	603	567	▲37
資産合計	1,524	1,530	+7

(億円)	2026 3月末	2026 9月末	増減
仕入債務	182	189	+7
有利子負債	85	78	▲8
繰延税金負債	49	51	+1
諸引当金	41	33	▲8
その他	75	67	▲7
負債	432	418	▲15
株主資本	1,039	1,058	+19
その他	52	55	+3
純資産	1,091	1,113	+21
負債純資産合計	1,524	1,530	+7
自己資本比率	71.6%	72.7%	+1.1pt

【科目別の増減要因】

- 現預金
  売掛債権、棚卸資産の増加により運転資金が増加し減少
  引き続き新電気炉設備投資に備えて自己資金を積上げ
- 売掛債権
  増収による増加
- 棚卸資産
  12月末に予定している変電所工事による電気炉休止に備え、計画的な先行生産を実施しており増加
- 有形固定資産
  賃貸不動産の売却(開示済み)
- 投資その他
  差入保証金の返還、債務者の清算に伴う破産更生債権消滅

© 2026 NAKAYAMA STEEL WORKS,LTD.

キャッシュ・フロー

（億円）	2025上期	2026上期	増減
税引前利益	26	35	+9
減価償却費	15	16	+1
運転資金の増減	50	▲45	▲95
法人税等支払	▲7	3	+11
未収・未払消費税の増減	10	▲12	▲22
その他	▲1	▲23	▲22
営業活動によるC/F	93	▲25	▲118
固定資産取得	▲23	▲21	+3
固定資産売却		57	+57
投資活動によるC/F	▲23	36	+58
有利子負債の増減	▲3	▲8	▲5
配当金の支払	▲12	▲3	+9
その他	▲2	▲11	▲10
財務活動によるC/F	▲16	▲22	▲6
C/F合計	55	▲12	▲66

【営業活動によるC/F】

増収に伴う売掛債権の増加と、先行生産による在庫の積み上がりにより運転資金が大幅に増加。営業C/Fは前年同期比大幅に減少。

【投資活動によるC/F 】

新電気炉投資に備えて調整している更新投資について、不回避のものが重なり、減価償却を上回る固定資産の取得が継続したが、賃貸不動産の売却により投資活動によるC/Fは前年同期比大幅に増加。

【財務活動によるC/F】

有利子負債の圧縮と金融費用により、財務活動によるC/Fは前年同期比減少。

【 C/F合計】

一時的な在庫増加の影響から、C/F合計は前年同期比大幅減少となったが、引き続き新電気炉投資に備え、現預金の確保に努める方針。

© 2026 NAKAYAMA STEEL WORKS,LTD.

2026年度業績見通し

（億円）	2025年度 実績 ①	上期	下期	2026年度 見通し（今回） ②	上期	8/7公表値 ③	前年度比 ②-①	8/7公表値比 ②-③
売上高	1,483	766	717	**1,550**	752	1,570	+67	▲20
営業利益	49	30	19	**31**	9	34	▲18	▲3
経常利益	48	29	19	**16**	▲2	20	▲32	▲4
（ROS）	3.2%	3.8%	2.6%	**1.0%**	▲0.2%	1.3%	▲2.2pt	▲0.3pt
親会社株主に帰属する当期純利益	25	17	7	**39**	22	39	+14	±0
配当/株	14円	8円	6円	**20円**	13円	20円	+6円	±0

売上高、営業利益及び経常利益を下方修正、当期純利益及び年間配当は維持

- 熱延工場火災の影響6.5億円（詳細はP2ご参照）を織り込み、売上高、営業利益及び経常利益を下方修正。
- 当期純利益は資産売却額の増額等を見込んでおり、前回公表見通しを維持。
- 年間配当は、引き続き連結配当性向30%以上を目標とし、期初公表どおり20円/株を予定。

© 2026 NAKAYAMA STEEL WORKS,LTD.

免責事項

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性や完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成の時点で入手した情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。
つきましては、本資料のみに依拠した投資判断はお控えくださいますようお願い申し上げます。本資料の利用によって生じたいかなる損害につきましても、当社は責任を負いません。

© 2026 NAKAYAMA STEEL WORKS,LTD.